

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/07/14

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.18	-0.02
JPY/THB	0.2633	-0.0012
USD/JPY	137.39	0.52
EUR/THB	36.37	0.01
EUR/USD	1.0059	0.0022
USD/CNH	6.726	-0.009
SGD/THB	25.75	0.04
AUD/THB	24.45	-0.01
USD/INR	79.64	0.03
USD Index	107.96	-0.12

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.251	0.000
10Y (THB)	2.551	0.000
5Y (USD)	3.028	0.010
10Y (USD)	2.934	-0.035

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,735.5	10.7
WTI (Oil)	96.30	0.46
Copper	7,325.5	-28.5

Stock

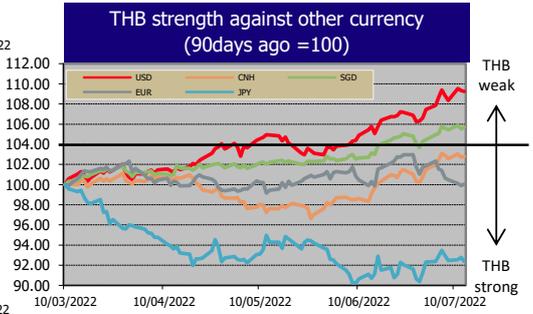
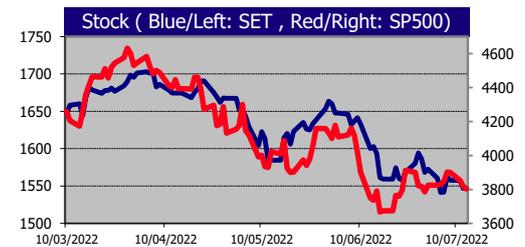
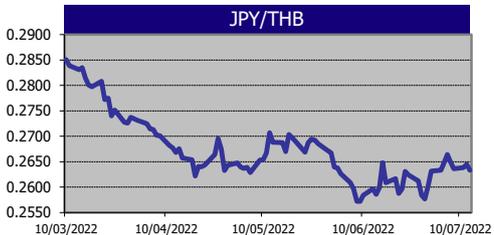
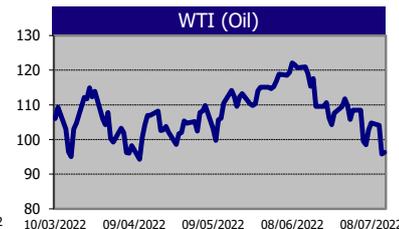
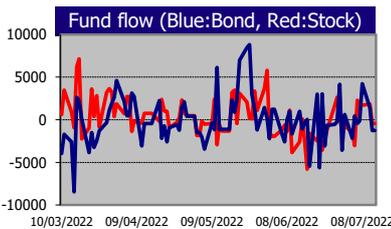
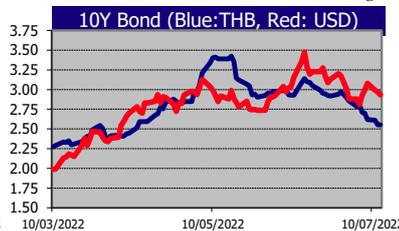
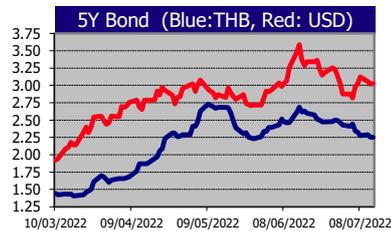
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,546.80	0.00
NIKKEI (JP)	26,478.77	142.11
DOW (US)	30,772.79	-208.54
S&P500 (US)	3,801.78	-17.02
SHCOMP (CN)	3,284.29	2.82
DAX(GER)	12,756.32	-149.16

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(439)	0.0
Bond net flow	(1,264)	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

ドルパーツは高値推移を継続。12日は36.25近辺でオープン。米6月CPIの発表に注目が集まる中、事前予想では高い数値が出るとの予想が優勢で、ドル高基調が継続。ドルパーツは7日の高値が意識される中で36.35近辺まで上昇するが、続伸とはならず、引けにかけて36.20近辺まで下落。13日はタイが祝日となる中、ユーロドルがパリティを目指す展開にドルパーツも再び36.35近辺まで上昇。注目の米6月CPIは事前予想通り強い結果が確認され、一時は日中高値を上抜けるが、米長期金利がリセッション警戒から大きく下落を見せるとその後はドル売りが強まり、36.10近辺まで急落。引けにかけては再び上昇基調を辿り、結局36.18近辺でクローズした。

●ドル円その他

ドル円は底堅く推移。12日は137.45円近辺でオープン。翌日の米CPI発表を控えて日中は横這い推移が継続。海外時間に入るとユーロドルがパリティ直前まで下落するが、割れずに大きく反発を見せるとドル売りが加速し、ドル円も一時136.47円まで下落した。翌13日は米CPIの発表を前にドル買いが強まり、指標発表までは底堅く推移し、137円台前半で結果を迎えた。注目の米CPIは市場予想通り強い結果を示し、米金利が急騰する中で一時137.87円近辺まで上昇。しかし、米長期金利が大きく低下すると、ドル円も137.20円近辺まで急落。米株も下落した後大きく上昇するなど、マーケットはチョンビ一な動きを示し、ドル円は結局137.45円近辺まで上昇してクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

昨日発表された米6月CPIは前年比+9.1%と予想(+8.8%)を上回る結果となり、次回FOMC(7/27(水))における75bp利上げが完全に織り込まれ、一部では100bp利上げへの観測も強まっています。同時に将来のリセッションへの思惑も強まり、米債金利カーブの形状は通常とは逆の、2年、5年、10年と期間が長くなる程金利が低くなる逆イールドの状態がさらに深まりました。足元のインフレが落ち着かない以上、米FRBはタカ派スタンスを継続せざるを得ず、利上げペースの更なる加速も視野に入ってきました。次回FOMCに向けてUSDは買われやすい展開が継続するものと考えます。(池澤)